

## NEWS RELEASE

報道資料

2023年2月17日

(日本時間)

## アプライド マテリアルズ 2023年度第1四半期の決算を発表

- 売上高：67億4,000万ドル、前年同期比7%増
- 営業利益率：GAAP ベースで29.2%（前年同期比2.3ポイント減）、非 GAAP ベースで29.5%（前年同期比2.2ポイント減）
- 1株当たり利益：GAAP ベースで2.02ドル（前年同期比1%増）、非 GAAP ベースで2.03ドル（前年同期比7%増）
- 営業活動によるキャッシュフロー：22億7,000万ドル

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社：米国カリフォルニア州サンタクララ、社長兼 CEO ゲイリー・E・ディッカーソン) は2月16日（現地時間）、2023年度第1四半期（期末：2023年1月29日）の決算を発表しました。

第1四半期の業績

第1四半期の売上高は67億4,000万ドルでした。GAAP ベースでは、売上総利益率46.7%、営業利益19億7,000万ドル（売上高の29.2%）、1株当たり利益2.02ドルでした。

非 GAAP ベースでは、売上総利益率46.8%、営業利益19億9,000万ドル（売上高の29.5%）、1株当たり利益2.03ドルでした。

営業活動によるキャッシュフローは22億7,000万ドルで、4億7,000万ドルを株主へ還元しました。内訳は株式買い戻し2億5,000万ドルと配当金2億2,000万ドルです。

社長兼 CEO のゲイリー・ディッカーソンは次のように述べています。「2023年の経済ならびに半導体業界は試練に直面していますが、当社は第1四半期に堅調な業績を上げ、今年も半導体市場の成長を上回る成長を目指す体制を整えています。当社の力強さを支えているのは、鍵となる技術転換における大手のお客さまとの強固な関係、差別化された製品の受注残が多くあること、そしてサービス事業が伸びていることです」

## 業績概要

	2023 年度 第 1 四半期	2022 年度 第 1 四半期	増減
	(単位：100 万、1 株当たり数字と比率を除く)		
売上高	\$ 6,739	\$ 6,271	7%
売上総利益率	46.7%	47.2%	(0.5) ポイント
営業利益率	29.2%	31.5%	(2.3) ポイント
純利益	\$ 1,717	\$ 1,792	(4)%
希薄化後 1 株当たり利益 (EPS)	\$ 2.02	\$ 2.00	1%
<b>非 GAAP ベースの業績</b>			
非 GAAP ベースの売上総利益率	46.8%	47.3%	(0.5) ポイント
非 GAAP ベースの営業利益率	29.5%	31.7%	(2.2) ポイント
非 GAAP ベースの純利益	\$ 1,724	\$ 1,696	2%
非 GAAP ベースの希薄化後 EPS	\$ 2.03	\$ 1.89	7%

本リリース末尾の財務諸表中に「GAAP と非 GAAP データの差異調整表」を掲載しています。このほか、後出の「非 GAAP ベースの財務指標の利用について」の項もご参照ください。

## 事業展望

2023 年度第 2 四半期の売上高見通しは、およそ 64 億ドル±4 億ドルです。これには、サプライチェーンの継続的ひっ迫と、当社サプライヤーの 1 社が最近発表したサイバーセキュリティに関する予期せぬ事案から予想される負の影響額 2 億 5,000 万ドルが織り込まれています。非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益は、1.66 ドル～2.02 ドルの範囲を予想しています。

非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益の予測では、完了した買収に関する既知の費用 1 株当たり 0.01 ドルを除外し、株式ベース報酬の基準化された税控除額 1 株当たり 0.01 ドルおよび無形資産のグループ会社間移転に関する所得税控除額 1 株当たり 0.02 ドルを含めていますが、現時点で未知の項目（買収に関連する追加費用、その他の営業外項目または特殊項目など）、その他の税関連項目などについては、本来的に不確実性が高く、過大な努力を払わない限り予測が難しいため反映していません。

## 第1四半期のセグメント別業績

半導体システム	2023年度	2022年度
	第1四半期	第1四半期
	(単位: 100万、比率を除く)	
売上高	\$ 5,162	\$ 4,567
ファウンドリー、ロジックその他	77%	60%
DRAM	13%	25%
フラッシュメモリ	10%	15%
営業利益	\$ 1,917	\$ 1,771
営業利益率	37.1%	38.8%
<b>非 GAAP ベースの業績</b>		
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 1,926	\$ 1,778
非 GAAP ベースの営業利益率	37.3%	38.9%

アプライド グローバル サービス	2023年度	2022年度
	第1四半期	第1四半期
	(単位: 100万、比率を除く)	
売上高	\$ 1,369	\$ 1,320
営業利益	\$ 383	\$ 403
営業利益率	28.0%	30.5%
<b>非 GAAP ベースの業績</b>		
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 383	\$ 403
非 GAAP ベースの営業利益率	28.0%	30.5%

ディスプレイ・アジェイセントマーケット	2023年度	2022年度
	第1四半期	第1四半期
	(単位: 100万、比率を除く)	
売上高	\$ 167	\$ 366
営業利益	\$ 8	\$ 76
営業利益率	4.8%	20.8%
<b>非 GAAP ベースの業績</b>		
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 8	\$ 77
非 GAAP ベースの営業利益率	4.8%	21.0%

### 非 GAAP ベースの財務指標の利用について

アプライド マテリアルズは、一部の項目について投資家の皆様に非 GAAP ベースの業績もお伝えしています。これは一部のコスト、経費、または損益項目の影響を調整したもので、この中には統合・買収に関連する一部の項目、リストラクチャリングおよび退職に伴

う費用とそれに関連した調整、資産減損、戦略的投資の売却損益、一部の法人税項目やその他の個別調整などが含まれます。非 GAAP ベースでは、株式ベース報酬に関連する税効果を、会計年度を通して按分計上しています。こうした非 GAAP ベースの数値と、GAAP（一般会計原則）に基づいて算出・表示された最も直接比較し得る財務数値との差異調整方法は、本リリースの財務諸表中に示されています。

当社の経営陣は、営業成績や財務成績の評価と計画立案のため、ならびに役員報酬プログラムの評価基準として、非 GAAP ベースの業績を用いています。こうした財務指標は、当社の業績全般に対する理解を助け、投資家の皆様が経営陣と同じ視点に立って当社の事業を検討することを可能にするとともに、当社の継続的な事業成果とは性格が異なると判断される項目を除外することで、過去の会計期と当期の業績を一貫性のある形で比較することが容易になると考えています。これらの財務指標は一般会計原則として受け入れられている GAAP に沿ったものではなく、また他社の用いる非 GAAP ベースの会計手法とは異なる場合があるほか、当社の会計報告における財務業績に重大な影響を及ぼし得る一部項目が除外される場合もあるため、非 GAAP ベースの財務指標は限定的に利用するものとします。この追加情報は独立して考慮されることを意図したのではなく、この提示をもって直接比較可能な GAAP に基づく業績データを代替するものではありません。

#### 将来予想に関する記述について

本プレスリリースには、当社の事業や市場の成長予測とトレンド、業界見通しと需要拡大要因、テクノロジーの遷移、当社の事業・財務成績および市場シェア、資本配分と資金運用戦略、投資・成長戦略、新製品とテクノロジーの開発、当社の大手サプライヤーの 1 社において最近起きたサイバーセキュリティに関する予期せぬ事案が当社の 2023 年度第 2 四半期業績に及ぼす影響の予測、2023 年度第 2 四半期以降の事業展望など将来の見通しに関する記述や、過去の事実には該当しない記述が含まれています。こうした記述やその前提をなす仮定はリスクや不確定要素に左右され、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。こうした記述が明示ないし黙示する帰結と実際の結果の間に大きな違いをもたらし得る要因としては、当社製品への需要水準、当社がお客さまの需要に応える能力、および当社サプライヤーが当社の需要要請に応える能力；当社の大手サプライヤーの 1 社において最近起きたサイバーセキュリティに関する予期せぬ事案が当社の事業に及ぼす影響に関して、当社がこれを評価ならびに緩和する能力、および当該サプライヤーが製造・業務を回復して当社の要求を満たす能力；当社や当社サプライヤーに関わるこうしたサイバーセキュリティに関する予期せぬ事案がもたらす財務上、法務上ならびに風評被害のリスクと知的財産の損失リスク；グローバルな経済・政治・業界動向（インフレ率と金利の上昇を含む）；新たな輸出規制と許可要件の解釈ならびに履行と、これらが当社の製

品輸出能力やお客様へのサービス提供能力、さらには当社の業績に及ぼす影響；グローバルな貿易問題および貿易・輸出許可政策の変更；当社が許認可をタイムリーに取得する能力；輸送の中断およびロジスティクスの制約；地域的あるいはグローバルなエピソードによる影響（新型コロナウイルス感染症パンデミックの深刻度と継続期間ならびに政府によるロックダウン実施その他の対応を含む）；エレクトロニクス製品に対する消費者の需要；半導体への需要；技術や生産設備に対する取引先企業のニーズ；新たな革新的テクノロジーの導入とテクノロジー移行のタイミング；当社が新しい製品やテクノロジーを開発・提供・サポートする能力；当社顧客ベースの集約傾向；買収、投資、会社分割；所得税法の改正；当社が既存市場を拡大してシェアを伸ばし新規市場を開拓する能力；既存ならびに新開発の製品に対する市場の受容性；当社が主要テクノロジーに関する知的財産権を取得ならびに保護する能力；当社が業務および戦略的イニシアティブの目的を達成し、リソースとコスト構造を事業環境に適合させ、主要社員を引き付けて意欲を高め定着させる能力；製品やセグメント間での営業費用や業績のばらつき、および当社が将来の業績・市況・取引先の要求・ビジネスニーズを正確に予測する能力；適用される法律、規則、規制の遵守を当社が確保する能力；当社が証券取引委員会（SEC）に提出する書類（最新のForm 10-K および 8-K 報告書を含む）に記載しているその他のリスクや不確定要素などがあります。将来の見通しに関する記述はすべて本プレスリリース発表時点における経営陣の推定、予測、仮定に基づくものです。アプライドマテリアルズは将来の見通しに関する記述を更新する義務を負っておりません。

アプライド マテリアルズ (Nasdaq: AMAT) は、マテリアルズ エンジニアリングのソリューションを提供するリーダーとして、世界中のほぼ全ての半導体チップや先進ディスプレイの製造に寄与します。原子レベルのマテリアル制御を産業規模で実現する専門知識により、お客様が可能性を現実に変えるのを支援します。アプライド マテリアルズはイノベーションを通じてよりよい未来を可能にします。

詳しい情報はホームページ [www.appliedmaterials.com](http://www.appliedmaterials.com) でもご覧いただけます。

\*\*\*\*\*  
このリリースは2月16日、米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:中尾 均)は1979年10月に設立。大阪支店、川崎オフィスのほか15のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社 広報担当 (Tel: 03-6812-6801)

ホームページ: [www.appliedmaterials.com/ja](http://www.appliedmaterials.com/ja)

APPLIED MATERIALS, INC.  
連結要約損益計算書（未監査）

3ヵ月期末日

	2023年 1月29日	2022年 1月30日
--	----------------	----------------

*(単位：100万、1株当たりの数字を除く)*

売上高	\$ 6,739	\$ 6,271
売上原価	3,594	3,312
売上総利益	3,145	2,959
営業費用：		
研究開発費及び技術費	771	654
販売費	197	167
一般管理費	207	166
退職金及び関連費用	—	(4)
営業費用合計	1,175	983
営業利益	1,970	1,976
支払利息	59	57
受取利息その他所得	50	6
税引前利益	1,961	1,925
法人所得税充当金	244	133
純利益	<u>\$ 1,717</u>	<u>\$ 1,792</u>
1株当たり利益：		
基本	\$ 2.03	\$ 2.02
希薄化後	\$ 2.02	\$ 2.00
期中平均株式数：		
基本	845	889
希薄化後	849	897

APPLIED MATERIALS, INC.  
連結要約貸借対照表（未監査）

(単位：100 万)	2023 年 1 月 29 日	2022 年 1 月 30 日
資産の部		
流動資産：		
現金及び現金同等物	\$ 3,547	\$ 1,995
短期投資	500	586
売掛金	5,385	6,068
棚卸資産	6,054	5,932
その他流動資産	1,229	1,344
流動資産合計	16,715	15,925
長期投資	2,088	1,980
有形固定資産	2,494	2,307
のれん	3,718	3,700
買収技術及びその他無形資産	332	339
繰延税金資産及びその他資産	2,612	2,475
資産合計	<u>\$ 27,959</u>	<u>\$ 26,726</u>
負債及び資本の部		
流動負債：		
短期債務	\$ 199	\$ —
買掛金、未払費用	3,969	4,237
契約負債	3,082	3,142
流動負債合計	7,250	7,379
長期債務	5,458	5,457
未払法人税等	975	964
その他負債	856	732
負債合計	14,539	14,532
資本合計	13,420	12,194
負債及び資本合計	<u>\$ 27,959</u>	<u>\$ 26,726</u>

APPLIED MATERIALS, INC.  
連結要約キャッシュフロー計算書（未監査）

3ヵ月期末日

	2023年 1月29日	2022年 1月30日
--	----------------	----------------

(単位: 100万)

営業活動によるキャッシュフロー:		
純利益	\$ 1,717	\$ 1,792
営業活動による取得現金と純利益との調整:		
減価償却費	120	102
退職金及び関連費用	—	(4)
株式ベース報酬	148	118
繰延税金	(21)	1
その他	7	16
営業資産・負債の増減	299	633
営業活動による取得現金	2,270	2,658
投資活動によるキャッシュフロー:		
資本支出	(287)	(144)
買収による支払現金、取得現金差引後	(20)	—
投資有価証券の売却及び満期償還による収入	414	318
有価証券の購入	(406)	(312)
投資活動による支払現金	(299)	(138)
財務活動によるキャッシュフロー:		
コマーシャルペーパーによる収入	298	—
コマーシャルペーパーの返済	(100)	—
普通株式買い戻し	(250)	(1,803)
付与された株式報酬に対する源泉税支払額	(136)	(235)
株主配当支払額	(220)	(214)
リース債務の元本返済	(10)	—
財務活動による支払現金	(418)	(2,252)
現金、現金同等物、制限付現金同等物の増加額	1,553	268
現金、現金同等物、制限付現金同等物の期首残高	2,100	5,101
現金、現金同等物、制限付現金同等物の期末残高	\$ 3,653	\$ 5,369
現金、現金同等物、制限付現金同等物の調整		
現金及び現金同等物	\$ 3,547	\$ 5,264
繰延税金資産及びその他資産に含まれる制限付現金同等物	106	105
現金、現金同等物、制限付現金同等物の合計	\$ 3,653	\$ 5,369
補足的キャッシュフロー情報:		
法人税の現金支払額	\$ 69	\$ 80
法人税の現金還付額	\$ 4	\$ 123
利息の現金支払額	\$ 34	\$ 34



## APPLIED MATERIALS, INC.

補足情報（未監査）

## 本社その他

<i>(単位：100 万)</i>	2023 年度 第 1 四半期	2022 年度 第 1 四半期
未配賦売上高	\$ 41	\$ 18
未配賦売上原価及び費用	(231)	(178)
株式ベース報酬	(148)	(118)
退職金及び関連費用	—	4
合計	<u>\$ (338)</u>	<u>\$ (274)</u>

## 追加情報

	2023 年度 第 1 四半期	2022 年度 第 1 四半期
地域別の売上高 <i>(単位：100 万)</i>		
米国	\$ 1,051	\$ 847
全体比 (%)	16 %	14 %
ヨーロッパ	\$ 573	\$ 281
全体比 (%)	8 %	4 %
日本	\$ 456	\$ 561
全体比 (%)	7 %	9 %
韓国	\$ 1,293	\$ 1,121
全体比 (%)	19 %	18 %
台湾	\$ 1,968	\$ 1,249
全体比 (%)	29 %	20 %
東南アジア	\$ 253	\$ 225
全体比 (%)	4 %	3 %
中国	\$ 1,145	\$ 1,987
全体比 (%)	17 %	32 %
社員数 <i>(単位：千人)</i>		
正社員	33.9	28.5

APPLIED MATERIALS, INC.  
GAAP と非 GAAP データの差異調整表（未監査）

	3 ヶ月期末日	
	2023 年 1 月 29 日	2022 年 1 月 30 日
<i>(単位：100 万、比率を除く)</i>		
<b>非 GAAP ベースの売上総利益</b>		
報告上の売上総利益、GAAP ベース	\$ 3,145	\$ 2,959
買収に関連する一部項目 <sup>1</sup>	7	6
非 GAAP ベースの売上総利益	<u>\$ 3,152</u>	<u>\$ 2,965</u>
非 GAAP ベースの売上総利益率	46.8%	47.3%
<b>非 GAAP ベースの営業利益</b>		
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 1,970	\$ 1,976
買収に関連する一部項目 <sup>1</sup>	11	9
買収統合費用と取引費用	6	4
退職金及び関連費用 <sup>3 2</sup>	—	(4)
非 GAAP ベースの営業利益	<u>\$ 1,987</u>	<u>\$ 1,985</u>
非 GAAP ベースの営業利益率	29.5%	31.7%
<b>非 GAAP ベースの純利益</b>		
報告上の純利益、GAAP ベース	\$ 1,717	\$ 1,792
買収に関連する一部項目 <sup>1</sup>	11	9
買収統合費用と取引費用	6	4
退職金及び関連費用 <sup>2</sup>	—	(4)
戦略的投資の実現損（益）	(4)	2
戦略的投資による含み損（益）	(4)	(5)
株式ベース報酬による法人所得税効果 <sup>3</sup>	(14)	(58)
グループ会社間で移転した無形資産に関連する法人所得税効果	17	18
過去の所得税申告その他税項目の解決	(5)	(62)
非 GAAP ベースの純利益	<u>\$ 1,724</u>	<u>\$ 1,696</u>

1 完了した買収に起因する増分費用。購入した無形資産の償却からなっています。

2 条件を満たす一部の社員に提示された 1 回限りの希望退職プログラムに主に関連した退職金と関連費用。

3 株式報酬に関連する GAAP ベースの税控除額は当該年度中、非 GAAP ベースで按分計上されます。

APPLIED MATERIALS, INC.  
GAAP と非 GAAP データの差異調整表（未監査）

	3 ヶ月期末日	
	2023 年 1 月 29 日	2022 年 1 月 30 日
<i>(単位：100 万、1 株当たりの数字を除く)</i>		
<b>非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益</b>		
報告上の希薄化後 1 株当たり利益、GAAP ベース	\$ 2.02	\$ 2.00
買収に関連する一部項目	0.01	0.01
買収統合費用と取引費用	0.01	—
戦略的投資による含み損（益）	—	(0.01)
株式ベース報酬による法人所得税効果	(0.02)	(0.06)
グループ会社間で移転した無形資産に関連する法人所得税効果	0.02	0.02
過去の所得税申告その他税項目の解決	(0.01)	(0.07)
<b>非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益</b>	<b>\$ 2.03</b>	<b>\$ 1.89</b>
希薄化後期中平均株式数	849	897

APPLIED MATERIALS, INC.  
GAAP と非 GAAP データの差異調整表（未監査）

	3 ヶ月期末日	
	2023 年 1 月 29 日	2022 年 1 月 30 日
<i>(単位：100 万、比率を除く)</i>		
<u>半導体システム非 GAAP ベースの営業利益</u>		
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 1,917	\$ 1,771
買取に関連する一部項目 <sup>1</sup>	9	7
非 GAAP ベースの営業利益	<u>\$ 1,926</u>	<u>\$ 1,778</u>
非 GAAP ベースの営業利益率	37.3 %	38.9 %
<u>AGS 非 GAAP ベースの営業利益</u>		
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 383	\$ 403
非 GAAP ベースの営業利益	\$ 383	\$ 403
非 GAAP ベースの営業利益率	28.0 %	30.5 %
<u>ディスプレイ・アジェイセントマーケット 非 GAAP ベースの営業利益</u>		
報告上の営業利益、GAAP ベース	\$ 8	\$ 76
買取に関連する一部項目 <sup>1</sup>	—	1
非 GAAP ベースの営業利益	<u>\$ 8</u>	<u>\$ 77</u>
非 GAAP ベースの営業利益率	4.8 %	21.0 %

<sup>1</sup> 完了した買取に起因する増分費用。購入した無形資産の償却からなっています。

注記：上に示したセグメント別の GAAP と非 GAAP データの差異調整では、本社その他の項目に計上されて連結営業利益に含まれる一部の売上高、原価、営業費用を除外しています。

GAAP と非 GAAP 実効税率の差異調整表（未監査）

3 ヶ月期末日

2023 年

1 月 29 日

(単位：100 万、比率を除く)

法人所得税充当金、GAAP ベース (a)	\$ 244
株式ベース報酬による法人所得税効果	14
グループ会社間で移転した無形資産に関連する法人所得税効果	(17)
過去の所得税申告その他税項目の解決	5
法人所得税充当金、非 GAAP ベース (b)	\$ 246
税引前利益、GAAP ベース (c)	\$ 1,961
買収に関連する一部項目	11
買収統合費用と取引費用	6
戦略的投資の実現損（益）	(4)
戦略的投資による含み損（益）	(4)
税引前利益、非 GAAP ベース (d)	\$ 1,970
実効税率、GAAP ベース (a/c)	12.4 %
実効税率、非 GAAP ベース (b/d)	12.5 %